

# 勤務間インターバル制度導入促進シンポジウム お申込み方法

## 1 WEBでお申込みの方

下記URLまたはQRコードにアクセスし、必要事項をご入力の上、お申込みください。

勤務間インターバル制度導入促進シンポジウム お申込みページ  
[https://www.jmar-llg.jp/interval\\_r05/](https://www.jmar-llg.jp/interval_r05/)



## 2 FAXでお申込みの方

下記お申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。

FAX送信先

03-3272-8123

お申込み締切

2023年7月21日(金) ● 12:00までにお申込みください。  
● 後日お申込みいただいたメールアドレスに視聴用URLをお送りします。

名称	勤務間インターバル制度 導入促進シンポジウム
フリガナ お名前	
ご年齢	a. 10代   b. 20代   c. 30代   d. 40代   e. 50代   f. 60代以上
ご職業	a. 会社員・団体職員(人事担当)   b. 会社員・団体職員(人事担当以外) c. 会社・団体役員、事業主   d. 学生   e. 労働組合職員   f. その他
ご所属先	※差し支えない範囲でご記入ください。
参加方法	※Zoomの場合、定員になり次第ご参加は締め切らせて頂きます。その場合、YouTubeライブによる視聴をお願いすることがございます。 a. Zoomで参加   b. YouTubeライブ配信を視聴
ご連絡先	メールアドレス(必須): 視聴URLの送付先となります。メールアドレスは必ずご記入ください。 電話番号:

### 個人情報の取り扱いについて

●ご提供いただいた個人情報は、厚生労働省及び本事業の委託者(株式会社日本能率協会マネジメントセンター)において、定められた個人情報保護に係る方針に基づき、適正な管理を行うとともに、個人情報の保護に努めます。 ●個人情報は、本シンポジウム及び専門家によるコンサルティングに関するご連絡のために使用させていただきます。 ●法令に基づく場合をのぞき、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。 視聴にあたってのご注意  
●本シンポジウムは、オンラインのためのリモート会議用アプリ[ZOOM]を使用します。ご参加いただく際には、事前に「Zoom Meetings」をインストールしていただくか、ウェブブラウザを使ってZOOMウェビナーにご参加ください。 ●視聴いただく環境によって、ご覧いただけない場合や映像、音声が入る場合があります。 ●視聴にかかるデータ通信費等は視聴する方の負担となります。 ●本セミナーの録画・録音はお断りいたします。

申込み・お問合せ先

TEL

0120-426-512

MAIL

interval@jmam.co.jp

株式会社日本能率協会マネジメントセンター 勤務先インターバル制度広報事業 事務局

担当 | 五十嵐・野澤

※在宅勤務を実施している場合があります。  
お電話口不在の際は、大変お手数ですが、上記メールアドレスまでお問い合わせくださいますようお願いいたします。

厚生労働省「働き方・休み方改善ポータルサイト」からも  
お申込みいただけます。

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/seminar/>



オンライン開催

視聴無料

専門家による無料  
コンサルティングも  
ご案内しています

経営者/人事・労務担当者/ワーク・ライフ・バランス推進関係者の皆さま

令和5年度 厚生労働省委託事業

# 勤務間インターバル制度 導入促進シンポジウム

企業において、従業員の健康管理やワーク・ライフ・バランスの確保は重要な課題です。

本セミナーでは、2019年4月から企業の努力義務となっている

勤務間インターバル制度\*について、その重要性や企業が取り組むことによる

メリット、取組を進めるためのポイント等について、先進事例とともに解説します。

\*勤務間インターバル制度とは、終業時刻から次の始業時刻の間に一定時間以上の休息時間を確保する仕組みです。



開催  
日時

2023年

7月27日(木) 13:00~14:45

実施  
方法

Zoomウェビナー  
YouTubeライブ

同時配信  
視聴無料



プログラム

## 開会・ご挨拶

13:00~13:10

加藤厚生労働大臣インタビュー

インタビュー

株式会社ワーク・ライフ・バランス代表取締役 小室 淑恵氏

## 第一部 勤務間インターバル制度の従業員と企業への効果

13:10~13:35

### 基調講演

企業が勤務間インターバル制度を導入し、効果的に運用すると、従業員のウェルビーイングや企業の業績がどのように向上するかをデータをもとに解説します。

慶應義塾大学商学部教授 山本 勲氏

専門は労働経済学(ブラウン大学博士)。企業や労働者のデータを用いて働き方やウェルビーイング、生産性などの関係を研究。主な著書として『コロナ禍と家計のレジリエンス格差』(編著)慶應義塾大学出版会、『労働時間の経済分析』(共著)日本経済新聞出版社、『人工知能と経済』(編著)勤草書房、『実証分析のための計量経済学』中央経済社などがある。

## 第二部 勤務間インターバル制度の効果的な運用に向けて

13:35~14:45

### パネルディスカッション

すでに勤務間インターバル制度を導入している企業を交え、勤務間インターバル制度導入のねらいや具体的な制度内容、導入・運用時の工夫等について右記コーディネーター、パネリストとともにご議論いただきます。

コーディネーター

学習院大学名誉教授・学習院さくらアカデミー長 今野 浩一郎氏

企業の人的資源管理からマクロの雇用問題まで、人材に関わる分野を幅広く研究し、数多くの公職を歴任。主な著書として、『マネジメント・テキスト 人事管理入門(第3版)』日経BP日本経済新聞出版本部、2020年等がある。

パネリスト

株式会社ベアレン醸造所 /  
三井住友信託銀行株式会社 他1社(予定)

シンポジウムのお申込み方法は裏面へ